



平成 28 年 8 月 30 日

各 位

会 社 名	東京エレクトロン デバイス株式会社
代表者名	代表取締役社長 徳重 敦之 (コード番号：2760 東証第一部)
問合せ先	総務部長 東山 英夫 (電話 045 - 443 - 4000)

### 株式会社アバールデータとの業務資本提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり株式会社アバールデータ（以下「アバールデータ」と表記。）と各分野での両社の関係強化のため、業務資本提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 業務資本提携の目的及び理由

当社は、半導体製品や IT ソリューション等、国内外のエレクトロニクス製品の販売及び保守サービスを提供する商社ビジネスを展開するとともに、半導体の回路・基板設計から量産受託までを自社ブランド『inrevium（インレビウム）』で提供するメーカー機能を備えております。

一方、アバールデータは、FPGA<sup>注1</sup>を駆使した高密度・高性能の設計技術、リアルタイム OS を核とした組込みソフトウェア開発技術、更にマシンビジョン系画像処理や通信・ネットワークなどのコア技術を基盤として、画像処理モジュール及び計測通信機器、産業機器の分野における事業を展開しております。

両社が保有する得意分野の要素技術を持ち寄ることで、部品選定から設計・製造・販売まで、新たな高付加価値製品の市場投入が、より迅速に行えるようになります。以上のような背景のなか、新たな市場及び成長事業の開拓が期待できるものと判断し、今般、業務提携を決定いたしました。

また業務提携に加え資本提携も実施することにより、両社が企業価値を向上させることについて利害関係を一致させることで、業務提携の成果を一層増大させることが可能になるものと考えております。

注1：FPGA（Field Programmable Gate Array）回路構成が書き換え可能な集積回路

## 2. 業務提携の内容

当社とアバールデータは両社の強みを融合させ、新たな競争優位性を創造するために次のような取組みを進めます。

- ① 両社の既存資産を有効に利用し、ASIC<sup>注2</sup>やLSI<sup>注3</sup>を総合的にサポートするモジュール化の企画・設計・製造を行います。
- ② 両社のノウハウを融合させ、それぞれのブランド製品の更なる高付加価値化を推進し、設計・製造を相互協力します。
- ③ アバールデータ製品を、当社のグローバルネットワーク等の幅広い販売網で提供してまいります。

注2：ASIC (Application Specific Integrated Circuit) お客様仕様に応じた特定用途向け集積回路

注3：LSI (Large Scale Integration) 大規模集積回路

## 3. 資本提携の内容

当社とアバールデータが上記の業務提携について検討を進めるなか、業務提携の成果を一層増大させるため、両社が同等金額の株式を持ち合う形による資本提携の実施に合意いたしました。

当社によるアバールデータ株式の取得と、アバールデータによる当社株式の取得に関する具体的内容は、以下のとおりです。

### ① 当社によるアバールデータ株式の取得

当社は、平成28年9月14日を払込期日とするアバールデータによる自己株式処分により、直前1ヶ月間（平成28年8月1日から平成28年8月29日まで）の終値の平均値870円（円未満切捨て）にて、アバールデータ株式35,000株（総額3千万円、自己株式処分後の所有議決権割合0.58%、発行済株式総数に対する割合は0.47%。小数点第3位を四捨五入。）を第三者割当の方法により取得する予定です。

### ② アバールデータによる当社株式の取得

アバールデータは、平成28年8月31日より、3千万円相当額の当社株式を株式会社東京証券取引所の立会内取引を通じて取得する予定です。なお、東京証券取引所における8月29日の株価終値（前日終値1,509円）に基づき試算しますと、取得株数は20,000株、発行済株式総数に対する割合は0.19%（小数点第3位を四捨五入。）となります。

#### 4. 業務資本提携先の概要

(1) 名称	株式会社アバールデータ		
(2) 所在地	東京都町田市旭町一丁目25番10号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 広光 勲		
(4) 事業内容	産業用コンピュータ、組込みモジュール、通信関連機器、画像処理装置、計測制御装置等の開発・設計・製造・販売		
(5) 資本金	23億5,409万円		
(6) 設立年月日	1959年（昭和34年）8月22日		
(7) 大株主及び持株比率 (平成28年3月31日現在)	株式会社ニコン	8.71%	
	アバールグループ社員持株会	5.00%	
	御船 滋	4.93%	
	奥村 龍昭	3.19%	
	嶋村 清	2.60%	
	株式会社アクセル	2.15%	
	奥村 秀樹	1.73%	
	株式会社日本マイクロニクス	1.61%	
	レーザーテック株式会社	1.47%	
	イーソル株式会社	1.44%	
(8) 当該会社間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社は当該会社に電子部品等の供給を行っております。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません	
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態	(単位：百万円 特記項目は除く)		
決算期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
連結純資産	8,768	9,130	8,855
連結総資産	10,624	11,102	10,776
1株当たり連結純資産(円)	1,292.19	1,297.09	1,365.77
連結売上高	6,204	6,350	6,957
連結営業利益	429	432	630
連結経常利益	480	469	661
親会社株主に帰属する当期純利益	301	306	431
1株当たり連結当期純利益(円)	48.91	48.00	68.58
1株当たり配当金(円)	15	15	25

#### 5. 業務資本提携の日程

(1) 取締役会決議日	平成28年8月30日(火)
(2) 業務提携開始日	平成28年8月30日(火)
(3) アバールデータによる当社株式買付け開始日	平成28年8月31日(水)
(4) アバールデータ自己株式処分払込期日	平成28年9月14日(水)

#### 6. 今後の見通し

業務資本提携による平成29年3月期の業績への影響は軽微ですが、アバールデータとの関係強化による事業の発展や拡大により、中長期的には企業業績の向上に繋がるものと考えております。

以上